

破風山チーム(大石)、町代表でみごと  
県大会を制す!

第1回子どもクラブ別ソフトボール・ミニソフトボール大会が8月8日、町民グラウンド、町民体育館で開催されました。当日は、ソフトボールに16チーム、ミニソフトボールに17チームが参加し、熱い戦いを繰広げました。



また、この大会の運営は、管内の中学校から選出されたジュニアリーダーのみなさんが行いました。

大会の結果は、先の通りです。  
ソフトボール

- 優勝 破風山(大石)、準優勝 富士桜(船津)、
- 第3位 高尾(船津)、
- 第4位 大檜(河口)。
- ミニソフトボール
- 優勝 うの島(大石)、
- 準優勝 西小立、
- 第3位 破風山(大石)、
- 第4位 山彦(船津)。



なお、それぞれの大会の優勝チームは、8月21日(土)に昭和町で行われた県大会へ富士

河口湖町代表として出場しました。ソフトボールでは、大石地区の破風山チームがみごと優勝いたしました。また、ミニソフトボールでは、同じく大石地区のうの島チームが第3位となりました。

出場された選手のみなさん、育成会、子どもクラブ、青少年育成推進員方々、関係者のみなさんおめでとうございます。

## 価値ある勝利! 小立・船津ミニバス 〜さざなみカップ〜

8月20日、22日に行なわれた関東大会『さざなみカップ』において、富士河口湖町の女の子たちの健闘が光りました。山梨県代表として、強豪ひしめく関東大会の舞台で、小立ミニバスが1勝、船津ミニバスが2勝をあげ、小立ミニバスが12位、船津ミニバスが15位という結果を収めてきました。この勝利を胸に、秋の大会で、再び山梨県の代表権が取れるよう両チームの健闘を期待しましょう。



## 小池百合子環境大臣に 船津・河口小の子どもたちが提言!

湖の子環境会議

日本一高い山「富士山」がそびえる山梨県と静岡県、日本一大きい湖「琵琶湖」をかか



える滋賀県の3県の子どもたちによる『子ども環境交流事業』が8月6日、8日、滋賀県で行なわれました。この『子ども環境交流』事業に、山梨県代表として、船津小と河口小から21名が

参加しました。

この事業の中で行なわれた「湖の子環境会議」では、小池百合子環境大臣、国松善次滋賀県知事を交えて、びわ湖・富士山・富士山の環境について意見交換が行なわれました。

その中で、小池環境大臣に、富士河口湖町の子どもたちから富士山の環境に対して積極的な提言が出されていました。

「寄付ありがとうございます!」

高齢者体力づくりセンター(健康プラザ)に、河口在住で健康プラザ利用者の方から3万円相当のお茶を寄付していただきました。



6月の広報誌で募集しました2つの橋の名称と、河口二期バイパスのトンネルの名称が決まりました。

寺川にかかる橋  
なみなみ橋



命名者（北中1年、天野菜々子さん）  
この橋は、町が工事して6月に完成して、現在使用されています。

山の神川に  
架かる橋  
うきうき橋



命名者（北中1年、田中洋輔君）  
この橋は、山梨県の事業として工事が進められ、来年3月末が完成予定です。

河口二期バイパスのトンネル

追坂トンネル

命名者  
（北中1年、中村紘子さん）

このトンネルは、山梨県の事業で8月末に貫通しました。河口地区の渋滞を解消するための河口バイパスのトンネルです。バイパスは、平成20年以降の完成予定ですので、トンネルの供用開始は平成20年以降になります。

予想図



### 秋の全国交通安全運動

平成16年9月21日(火)~9月30日(木)

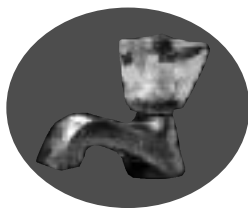
#### 運動の重点目標



- 1 夕暮れ時と夜間の交通事故防止対策の推進
- 2 シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 運転中の携帯電話使用禁止の徹底
- 4 飲酒運転等悪質・危険な運転の追放

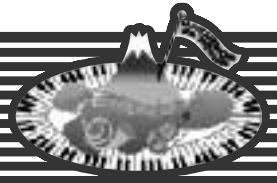
住宅等の水道の漏水修理及びこれに伴う使用料の免除について（お知らせ）

富士河口湖町では、10月より住宅等で発見が困難な箇所の漏水により、多量の使用料となった方に対して減免措置を行います。これは、漏水を発見した場合は、速やかに修理工事を行っていただき水資源の保護を図るためです。修理工事は、町指定の給水装置工事業者に依頼し、工事前と完了後の写真を添付して町の指定の免除申請書により申請をするもので、減免期間は、漏水発見及び修理を含め四ヶ月となっております。



なお、下水道に接続されている場合は、下水道の免除数量に合わせて、下水道料金も免除となります。詳しくは、町水道課（72 1620）にお問い合わせください。

# 「富士山河口湖音楽祭 2004」



## 15日 (日) オープニングコンサート

会場：河口湖ステラシアター

音楽祭のオープニングを飾るコンサート。今年も県内を代表する吹奏楽チームやマーチングバンドの出演で、地元のみならず県内外から多くの方々がこのコンサートに参加しました。今年もマーチングバンドフェスティバル部門で昨年全国大会に出場した都留第二中学校マーチングバンド、それぞれの部門で西関東大会に出場した下吉田第一小学校金管バンドや敷島中学校吹奏楽部、そして今年も県内中学校吹奏楽部員で編成するオリジナルバンド富士山河口湖音楽祭特別バンドが出演し、選りすぐりの曲目を披露しました。1時間30分間の演奏が音楽祭のオープニング相応しいエネルギーで最高の時間となりました。

8月15日(日)から21日(土)までの一週間、河口湖ステラシアター、河口湖円形ホールを中心に、富士山河口湖音楽祭2004が開催されました。28の音楽プロジェクトが各所で開催され、またホールだけではなく、皆さんの身近な場所でも演奏会が行われ、盛大のうちに終了することができました。

## 17日 (火) 藤原真理 チェロミニコンサート

会場：山梨赤十字病院

国内を代表するチェリスト藤原真理さんによるミニコンサートが山梨赤十字病院内のレストランで開催されました。病院で入院されている方、また病院関係者や一般に訪れた方々約150名の方で大変な盛り上がりを見せ、藤原さんの奏でるチェロの響きに心を和ませる様子が見受けられました。



## 16日 (月) 森の音楽会

会場：河口湖総合公園芝生広場

富士山の麓だからこそ、自然の大切さを実感する必要があるのでは、高校生のおよそ100名が参加した「森の音楽会」。今年も森の中に落ちている木切れと、空き缶などを使い、オリジナル楽器を作り音楽を通して子供たち約50人を過ごしました。



## 19日 (木) 吹奏楽トップチームによる野外コンサート

～全国吹奏楽コンクール金賞受賞校による夢の共演～

会場：河口湖ステラシアター



首都圏の吹奏楽チームの中で、毎年全国吹奏楽コンクールで金賞の栄冠に輝くチームが東海大高輪台高校、埼玉栄高校、習志野高校の3校です。各チームそれぞれのコンサートを開催するだけでも同じ高校生や中学生にとっては、夢のような企画。この3校のコンサート共演はこれまでにはなく、各校それぞれに特徴ある演奏で会場の聴衆約2300名の方々を魅了しました。

# 町に音楽の新しい風を送り込んだ

20日  
(金)

佐渡裕による音楽教室 会場：勝山小学校

この音楽祭の監修をされております世界的な指揮者佐渡裕さんが、勝山小学校で一日先生となり音楽の授業を行いました。勝山小6年生約20名に音楽の楽しさを伝えようと、ヴァイオリンやトランペットを持ち込み、また、佐渡さんの師匠であるレナード・パインスタインの演奏会ビデオなどを見ながら楽しい楽しいひと時を過ごしました。



20日  
(金)

富士山河口湖音楽祭山梨県中学生特別バンドによる  
アンサンブルミニコンサート

会場富士急行電車内、河口湖遊覧船上、河口湖美術館、中原淳一美術館、河口湖駅前、天上山カチカチ山公園、ショッピングセンター BELL



この音楽祭のために県内の中学生を対象に特別に編成された特別バンド102名の中学生が4、5名のアンサンブルチームを編成し、富士急行の電車内、河口湖遊覧船上、天上山かちかち山公園、河口湖駅前、河口湖美術館、中原淳一美術館やショッピングセンターBELLの各会場でアンサンブルミニコンサートを開催しました。各会場とも子供達の熱のこもった演奏会が開かれました。

21日  
(土)

佐渡裕 指揮  
シエナ・ウインド・オーケストラ  
コンサート



このコンサートの模様が11月2日(火) 午前8:00~8:55 NHKハイビジョン「クラシック倶楽部」で放送されます。

優雅で繊細な佐渡裕の指揮と、エネルギーあふれるサウンドで国内のブラスオーケストラをリードするシエナ・ウインド・オーケストラによるコンサート。アコースティックな静かな調べから幅広い年代が楽しむ音楽まで盛りだくさんの演奏会が行われました。最後には毎回恒例となりました、星条旗よ永遠なれの合奏が行われ、会場内からそれぞれの楽器を持参して子供から大人まで一緒にステージで共演しました。最後に感動的なフィナーレを迎え、拍手喝采のうちに終わることができました。